

関東初 LNG トラック向け燃料充填設備が完成



テープカット



LNG 充填中の様子

当社京浜トラックターミナル内に、関東初となる LNG トラック向け燃料充填設備が完成しました。

二酸化炭素や窒素酸化物の排出が少ない天然ガストラックは、運輸業界が直面する環境課題解決への貢献が期待されています。そのなかでも、超低温で液化される LNG はエネルギー密度が高く、従来の CNG トラックでは実現できなかった 1 回の充填で約 1,000km 超の長距離走行が可能になると言われており、充填時間も短縮できることから持続可能な次世代車両として注目されています。

近年、LNG を含む低炭素エネルギーに対する社会的需要が高まる中、更なる需要拡大においては多大な初期投資やインフラの未整備等が課題となっています。当社は、持続可能な社会に向けてのインフラ整備を推し進め、低炭素社会の実現に貢献します。

なお、当該 LNG 充填設備を含む L+CNG ステーションはシェルジャパン株式会社への賃貸施設であり、運営は昭和シェル石油株式会社が行います。

■ 充填式の開催について

京浜トラックターミナル LNG 充填設備の稼働開始に併せ、9 月 13 日に現地にて充填式を開催し、施設関係者・運送会社など約 100 名以上が参加しました。

【日時】平成 30 年 9 月 13 日（木） 13：30 - 14：00

【場所】京浜トラックターミナル L+CNG ステーション

以上